

授業科目	社会的養護 (CD クラス)				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH21206J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-2			
担当教員	笠 修彰							
授業概要	現代社会における子どもを取り巻く環境の複雑化を背景として、本来の家庭養護に困難が生じ、社会的養護を必要とする子どもが増加してきている。子どもの健全育成は、家庭や地域のみならず児童福祉施設や里親等の社会的養護に支えられているとあって過言ではないだろう。そこで、本講義では、社会的養護の歴史の変遷やその意義、社会的擁護の実施体制や関連する制度・施策、子どもの人権擁護や自立支援について学び、社会的養護の現状と課題について理解を深めたい。							
学生が達成すべき行動目標	1.現代社会における社会的養護の意義と歴史の変遷について説明できる。 2.社会的養護と児童福祉の関連性及び子どもの権利擁護について理解し、説明できる。 3.社会的養護の制度や実施体系等について説明できる。 4.社会的養護における子どもの人権擁護及び自立支援等について理解し、説明できる。 5.社会的養護の現状と課題について保育実践と関連付けて理解し、説明できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	20	20	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	40	20	10				70	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)	20		10				30	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
社会的養護に関する基本的知識を十分に理解し、他者に対して正確に説明することができる。 社会的養護で学習した内容と保育実践とを関連づけて深く理解したうえで、保育実践でいかに応用できるかを考え出すことができる。				社会養護の基本的な知識および児童の権利擁護と自立支援等の必要性を理解し、説明することができる。 社会的養護の現状と課題を保育実践と関連づけて理解し、これから必要となる視点や役割を考えることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:オリエンテーション 社会的養護を学ぶ目的と意義についての理解と、授業概要のオリエンテーション。	講義	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の学習内容を振り返り、授業に備える。	30
2	テーマ:現代社会における子どもと家庭を取り巻く状況 少子高齢社会や貧困問題、地域とのつながりの重要性について学習する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
3	テーマ:子どもの権利 子どもの権利に関する法律や宣言、子どもの人権擁護に関する取り組みなどを素材として、子どもの権利について考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
4	テーマ:社会的養護の成り立ち 社会的養護の芽生えから現在に至るまでの歴史的変遷について学習する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
5	テーマ:社会的養護の仕組み 家庭養護や施設養護、在宅養護といった社会的養護の体系を学習し、社会的養護体系における課題を考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
6	テーマ:社会的養護の制度 社会的養護の相談機関、家庭養護や施設養護といった社会的養護の制度について学習する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
7	テーマ:施設養護の特質 施設養護の役割や集団生活の意義について学習し、施設養護における集団のあり方を考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
8	テーマ:施設養護の基本原則 施設養護の「運営指針」をもとに、社会的養護の基本理念や基本原則について学習する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
9	テーマ:施設養護の実際 1 日常生活支援や自立支援の実際について学習し、施設養護の役割を考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
10	テーマ:施設養護の実際 2 施設養護における治療的援助の実際について学習し、その必要性について考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
11	テーマ:施設養護の実際 3 家族支援や地域支援の実際について学習し、それらの支援における関係調整的援助の必要性を考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
12	テーマ:社会的養護とソーシャルワーク ソーシャルワークとは何か。またソーシャルワークの価値倫理、展開過程について学習し、社会的養護におけるソーシャルワークの必要性を考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
13	テーマ:社会的養護の援助者としての資質と倫理 社会的養護における仕事の特徴などを学習し、援助者に求められる資質と倫理について考察する。	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り、授業に備える。	60
14	テーマ:社会的養護の今日的課題 施設内での加害・暴力・虐待、社会的養護とソーシャルアクション、社会的養護の地域化などの現状を学習	講義 小テスト	復習:板書、配布資料を整理し、要点をまとめる。 予習:前回の講義内容を振り返り	60

	し、社会的養護の今日的課題について察する。		返り、授業に備える。	
15	テーマ:まとめ 本科目での学習内容を振り返り、総括する。	講義	復習:本科目における学習内容を整理し、要点をまとめる。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子どもや家庭、地域を支援する専門職である保育士は、社会的擁護の主要な担い手です。本科目の学習内容への理解を確実なものとするため、社会的養護に関連する問題や情報に広く関心を持ち、積極的に学び取り組む姿勢が必要となります。			
テキスト	小池由佳・山縣文治編『社会的養護〔第4版〕』ミネルヴァ書房 保育福祉小六法編纂委員会編『保育福祉小六法』(株)みらい			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	小池悦子・辰己隆編『保育士をめざす人の社会的養護』(株)みらい 中野菜穂子・水田和江編『社会的養護の理念と実践』(株)みらい その他参考図書については、授業のなかで紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業に臨むにあたり、予習、復習を心がけましょう。また、日頃から新聞やニュースなどに親しむことを通して、保育を取り巻く現状に実践的関心を持ちましょう。			

達成度評価に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>・小テストは穴埋め問題です。</li><li>・レポートは誤字・脱字がないか、文章の書式が正しいか、レポートとしての体裁が整っているか、参考資料・授業内容等を参照し考察を進めているか、自分なりの考察を筋道立てて展開しているかに注目して評価します。</li></ul>
---------------	---